

企画展  
イリュストラシオンミュシャとアール・ヌーヴォーの挿絵  
Illustration: The Drawings of Mucha and Art Nouveau

2024年4月6日（土）— 2024年7月28日（日）

華麗なる19世紀末フランスの挿絵世界

## 概要

「イリュストラシオン」とはフランス語で「挿絵」を意味します。

ミュシャは生涯に250冊以上の書籍や雑誌に挿絵や作品が掲載されました。彼の画家としてのデビューは挿絵の仕事から。ポスター画家としてパリで一世を風靡する前から書籍や雑誌の挿絵を描くことで生計を立て、その後、売れっ子の画家になってからも挿絵を描き続けました。

ミュシャが挿絵から装丁までを手がけた書籍をはじめ、同時代のアール・ヌーヴォーの美しい挿絵本、さらにミュシャの後半生の大作とそれに関連する挿絵作品もご紹介します。初期から円熟期に至るミュシャとアール・ヌーヴォーの挿絵の世界をご堪能ください。

展覧会名 企画展「イリュストラシオン ミュシャとアール・ヌーヴォーの挿絵」

会期 2024年4月6日(土)から2024年7月28日(日)まで

会場 堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館）

開館時間 午前9時30分から午後5時15分(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日、休日の翌日（5月7日・7月16日）  
\* ただし4月29日・4月30日・5月6日・7月15日は開館観覧料 一般510円(410円)、高校・大学生310円(250円)、小・中学生100円(80円)  
\*( )は20人以上100人未満の団体料金

主催 公益財団法人堺市文化振興財団、堺 アルフォンス・ミュシャ館

後援 在堺チェコ共和国名誉領事館

協力 青山学院大学図書館、町田市立国際版画美術館、OGATAコレクション

お問合せ 堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館） 担当：川口、原田、高原  
〒590-0014 大阪府堺市堺区田出井町1-2-200 ベルマージュ堺式番館  
TEL) 072-222-7227 FAX) 072-222-6116  
E-mail) mucha@sakai-bunshin.com <https://mucha.sakai-bunshin.com>

HP▶



見どころ

**①ミュシャの挿絵とポスターのつながり**

ミュシャのポスターの代名詞でもある優雅な女性像。彼女たちのS字を描く曲線的なポーズや背後を飾る円環モチーフ等、人気作品の源泉を挿絵から辿ります。

**②『白い象の伝説』挿絵下絵の原画全20点を展示**

19世紀末フランスの児童書『白い象の伝説』。  
肉筆の挿絵でミュシャの繊細な描写や筆遣いを直に感じられます。

**③ミュシャ、そして同時代のアール・ヌーヴォーの挿絵**

ミュシャによるアール・ヌーヴォーの挿絵の極致とも言える書籍『トリポリの姫君イルゼ』等をご紹介します。ウジェーヌ・グラッセやモーリス・ブーテ＝ド＝モンヴェルら同時代の画家たちの書籍も展示します。

**④ミュシャが画家として目指したゴールとは？**

ミュシャの挿絵と後年の作品との関連性をご紹介します。  
意欲作『主の祈り』と幅約4.5メートルにもなる油彩大作《ハーモニー》のつながり等に注目します。

同時開催

**ミュシャとアール・ヌーヴォーの部屋**

3F展示室ではミュシャの代名詞である華やかな女性像の装飾パネル（レプリカ）を一堂に展示。ミュシャに関する書籍の閲覧、また作品の見どころ解説やパーツ遊びが楽しめるデジタルコンテンツもあります。アンティーク家具の空間でアール・ヌーヴォーの雰囲気をお楽しみください。

**ミュシャ アニバーサリー企画**

ミュシャ(1860-1939)は、7月24日に生まれ、80歳を目前にした7月14日にこの世を去りました。これを記念して会期中の7月13日(土)～24日(水)の間、ミュシャのアニバーサリー企画を開催します。詳細は決まり次第当館HPにてお知らせ予定です。

関連  
イベント**①メモ帳づくりワークショップ**

ミュシャのデザインを表紙に使ったオリジナルのメモ帳を手づくりします。書物の歴史や本の修復についてもお話しいたします。

日時：2024年5月12日（日）13:00～15:30

講師：大喜多真子氏（NPO法人 書物の歴史と保存修復に関する研究会）

定員：20名（申込先着順、受付開始4月13日(土)）

対象：小学生以上（小学生は保護者の同伴必須）

参加費：1,100円（材料費）

**②学芸員によるスライド・トーク**

本展担当学芸員が本展の見どころをスライドでレクチャーします。

日時：2024年4月21日（日）、6月15日（土）、7月6日（土） 各日14:00～（30分程度）

定員：各回50名（申込不要、当日先着順）

参加費：無料

※①②ともに参加には本展会期中の観覧券（半券可）の提示が必要です。

※イベントの内容や開催時期、申込方法などの詳細は、堺 アルフォンス・ミュシャ館ホームページをご覧ください。

※別途「学芸員による解説ツアー」も実施予定。

ホームページは随時更新します。



※画像はイメージです。

お問合せ

堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館） 担当：川口、原田、高原  
〒590-0014 大阪府堺市堺区田出井町1-2-200 ベルマージュ堺式番館  
TEL) 072-222-7227 FAX) 072-222-6116  
E-mail) mucha@sakai-bunshin.com <https://mucha.sakai-bunshin.com>

HP▶



〔 広報用 〕 以下の広報用画像および本展ポスター・チラシ（表）画像を、プレス掲載用にご用意しました。FAXまたはメールでお申込みください。

○FAXでのお申込み

次ページの<画像利用申込書>をご記入の上お送りください。

○メールでのお申込み（メール：muchasakai@sakai-bunshin.com）

上記アドレスにご連絡下さい。追って、申込フォームを返信いたします。

[使用条件]

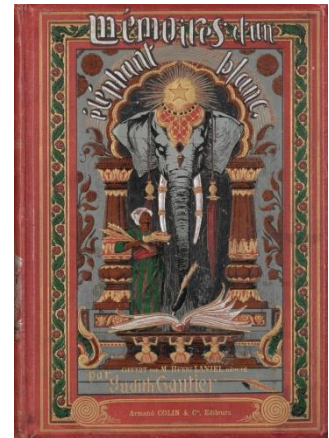
- \* 画像データの使用用途は、本展の紹介に限ります。二次使用は禁止いたします。
- \* 掲載にあたっては各作品のキャプションとクレジットをご明記ください。
- \* トリミングや文字載せ等の加工はご遠慮ください。
- \* 掲載誌（紙）を2部、当館へご恵贈ください。



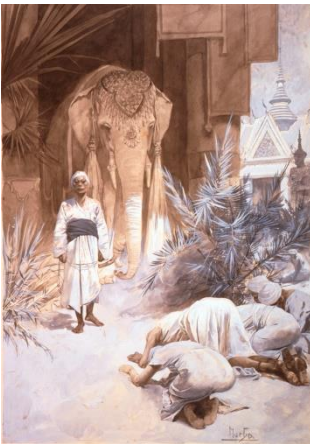
1、戴冠式：『ドイツ史の諸場面とエピソード』  
挿絵<下絵>



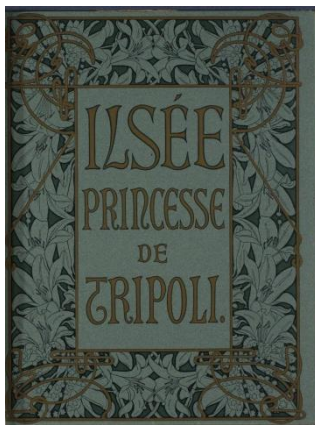
2、夢想



3、『白い象の伝説』



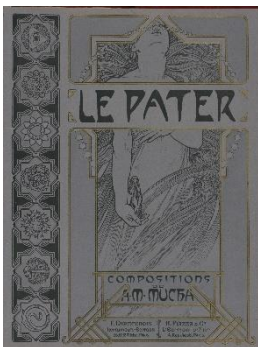
4、『白い象の伝説』（第3章）  
挿絵<下絵>



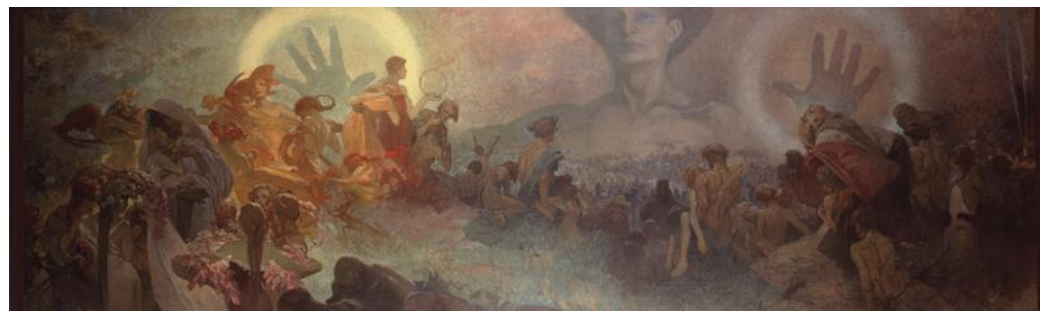
5、『トリポリの姫君イルゼ』  
（仏語版）



6、『トリポリの姫君イルゼ』  
（仏語版）<挿絵>



7、『主の祈り』（仏語版）



8、ハーモニー



## 画像利用申込書

FAX 072-222-6116

〔 利用情報 〕	お申込み日	年	月	日
	会社名			
	部署名			
	お名前			
	メールアドレス	@		
	電話番号		FAX番号	
	住所	〒		

〔 画像利用 について 〕	画像到着希望日	年	月	日
	画像の利用目的			
	媒体名			
	媒体種別	新聞 ・ 雑誌 ・ その他 ( )		
	公開予定日	年	月	日
	掲載誌 (紙) の ご恵贈 (2部)	年	月	日 頃予定

〔 利用希望 画像 〕	○印	画像番号／作品名 (ご明記いただくキャプション)
		1 アルフォンス・ミュシャ 《戴冠式：『ドイツ史の諸場面とエピソード』挿絵<下絵>》1892-97年 墨、水彩、紙 堺 アルフォンス・ミュシャ館 (堺市) 蔵
		2 アルフォンス・ミュシャ 《夢想》1898年 リトグラフ、紙 堺 アルフォンス・ミュシャ館 (堺市) 蔵
		3 アルフォンス・ミュシャ 《『白い象の伝説』》1894年 書籍 堺 アルフォンス・ミュシャ館 (堺市) 蔵
		4 アルフォンス・ミュシャ 《『白い象の伝説』 (第3章) 挿絵<下絵>》1893年 墨、水彩、紙 堺 アルフォンス・ミュシャ館 (堺市) 蔵
		5 アルフォンス・ミュシャ 《『トリポリの姫君イルゼ』 (仏語版) 》1897年 書籍 堺 アルフォンス・ミュシャ館 (堺市) 蔵
		6 アルフォンス・ミュシャ 《『トリポリの姫君イルゼ』 (仏語版) <挿絵>》1897年 リトグラフ、紙 堺 アルフォンス・ミュシャ館 (堺市) 蔵
		7 アルフォンス・ミュシャ 《『主の祈り』 (仏語版) 》1899年 書籍 堺 アルフォンス・ミュシャ館 (堺市) 蔵
		8 アルフォンス・ミュシャ 《ハーモニー》1908年 油彩、カンヴァス 堺 アルフォンス・ミュシャ館 (堺市) 蔵
	本展ポスター・チラシ画像 (1ページ目掲載の画像)	

